

# 安全データシート

セクション1－化学品及び会社情報	
商品名:	ワンステップ
製品コード:	618
製品状態:	液体
特定された用途と使用を控える用途	
特定された用途 :	再生
推奨されない用途:	工業用および産業用
供給元 及び 製造元 :	ペトコーポレーション (USA)
緊急連絡先:	800-424-9300
輸入販売元:	東栄部品株式会社
住所:	東京都豊島区南大塚 3-30-4 ウィステリア南大塚ビル 4F
TEL:	03-3946-8111
FAX:	03-3946-8116
担当者:	東栄部品株式会社 足立直哉

セクション2－危険有害性の要約	
<p>OSHA/HCS: 本製品は OSHA 危険有害性周知基準 (29 CFR 1910.1200) では危険物とはみなされていませんが、この SDS には製品の安全な取り扱いおよび適切な使用にとって重要な情報が記載されています。この SDS は、従業員およびこの製品の他の使用者のために保管し、利用できるようにする必要があります。</p>	
成分または混合物の分類:	区分外
GHS ラベル要素	
注意喚起語:	該当なし
危険有害性情報:	重度の影響や危険性は知られていない
使用上の注意	
安全対策:	N/A
応急処置:	N/A
保管:	N/A
処分:	N/A
分類されない危険有害性:	知られていない

セクション3－組成及び成分情報		
物質/混合物:	混合物	
その他の識別方法:	N/A	
成分名	CAS#	%
エチレングリコール	107-21-1	≤5
エトキシ化アルコール(C=9~11)	68439-46-3	≤3
<p>パーセントの範囲での表記は、機密事項と生産ロットにより多少の誤差があるためです。上記以外の成分で、生産者が知る限り人体に影響を及ぼすと考えられる成分の含有はありません。職業性曝露制限に関してはセクション8をご確認ください。</p>		

セクション4－応急処置	
目の接触:	直ちに十分な量の水でときどき上瞼と下瞼を持ち上げながら洗い流して下さい。コンタクトレンズをしている場合は外して下さい。刺激が起こる場合は医師の診断を受けて下さい。
吸い込み:	被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい体勢で休息させて下さい。症状が発生した場合は医師の診断を受けて下さい。
皮膚の接触:	汚染した皮膚を十分な量の水で洗い流して下さい。汚染した衣服と靴を脱いで下さい。刺激が起こる場合は医師の診断を受けて下さい。
飲み込み:	口を水で洗い流して下さい。被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい体勢で休息させて下さい。被災者が内容物を飲み込んで、意識がある場合は少量の水を飲ませて下さい。医療従事者の指示がない限り、患者を無理に吐かせようとしないで下さい。症状が発生した場合は医師の診断を受けて下さい。
最も重要な急性及び慢性の症状及び影響	
目との接触 :	重大な影響や危険性は知られていない
吸い込み:	重大な影響や危険性は知られていない
皮膚との接触:	重大な影響や危険性は知られていない
飲み込み:	重大な影響や危険性は知られていない
過剰曝露における症状	
目との接触 :	データなし
吸い込み:	データなし
皮膚との接触:	データなし
飲み込み:	データなし

<b>即時医療処置及び 特別治療の必要性(必要に応じて)</b>	
医師への注記:	症状に応じて治療を実施して下さい。大量に飲み込む、または吸い込んだ場合、直ちに中毒治療の専門家へ連絡して下さい。
特別な治療:	特になし
応急処置を行う人の保護:	危険を伴う、または適切な訓練なしでの対応は避けて下さい。
有害性情報をご参照ください。(セクション 11)	

<b>セクション 5-火災時の措置</b>	
<b>消火剤</b>	
適切な消火剤:	火災に適した消火剤をご使用ください。
不適切な消火剤:	知られていない
化学物質から生じる特定の危険:	火災や高温の場所では、内部圧力が増し、容器が破裂及び爆発する危険があります。
有害な熱分解生成物:	二酸化炭素、一酸化炭素
消防士のための特別な保護処置:	現場の近辺から人を非難させ、被害場所を隔離します。危険を伴う、または適切な訓練なしでの対応は避けて下さい。
消防士のための特別な保護用具:	消防士は適切な防護服及び陽圧で動作するフルフェイス部分を備えた自給式呼吸装置(SCBA)を着用して下さい。

<b>セクション 6-漏出時の措置</b>	
<b>個人予防策・個人保護用具・緊急手順</b>	
非救急隊員:	危険を伴う、または適切な訓練なしでの対応は避けて下さい。該当区域から避難して下さい。不用意に該当区域へ人を近づけてはいけません。流出物質に触れること、その上を歩くことは避けて下さい。適切な個人用保護具を着用して下さい。
救急隊員:	漏洩物の取り扱いに特殊服の着用が必要な場合、セクション 8 の適切/不適切な素材について参照して下さい。上記の「非救急隊員」の項目も併せて参照して下さい。
環境的予防措置:	漏洩物を散乱させないようにし、排水溝や下水管への侵入、及び土壌との接触も避けて下さい。環境汚染(下水管、水路、土壌、空気)をもたらした場合、地方自治体に連絡して下さい。
<b>汚染や清掃のための素材・対処法</b>	
少量の漏洩の場合:	安全が確保出来るのであれば、漏れを止めて下さい。漏洩区域から容器を移動して下さい。水に溶ける場合、水で希釈をしてモップで拭き上げて下さい。水に溶けない場合、不活性の吸収素材で拭き取り、適切な廃棄物処理容器に処分して下さい。認可を受けた廃棄物処理業者を利用して下さい。
大量の漏洩の場合:	危険でなければ漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。 下水道、水路、地下室または狭い場所への侵入を防止する。流出物を排水処理設備で洗浄するか、または以下のように処理する。砂、土、パーミキュライトまたは珪藻土などの不燃性吸収材で流出を封じ込め、容器に入れ、地域の規制に従って廃棄する (セクション 13 を参照)。 認可を受けた廃棄物処理業者により処理する。 注: 緊急連絡先についてはセクション 1、廃棄物処理についてはセクション 13 を参照。

<b>セクション 7-取り扱い及び保管上の注意</b>	
<b>安全な取り扱い方法</b>	
保護措置:	適切な個人用保護具を着用して下さい。(セクション 8 参照)
一般的な職業衛生に関する助言:	本製品を使用及び保管している区域で飲食や禁煙は厳禁です。飲食や喫煙前に手と顔を洗って下さい。汚染衣類や保護用具は飲食の場所に入る前に外して下さい。衛生措置に関してはセクション 8 も参照して下さい。
不適合素材を含む安全な保管方法:	各自自治体の指示に従い保管して下さい。直射日光を避け、乾燥していて、涼しく、換気の十分な場所で適合性のない素材 (セクション 10 を参照) や飲食物から遠ざけて元の容器で保管して下さい。使用前まで密閉して保管して下さい。開封している容器は、液漏れを防ぐため元通りに封をして、直立させた状態で保管して下さい。ラベルがない容器での保管は避けて下さい。環境汚染防止のために適切な封じ込め対策を実施して下さい。

セクション 8—ばく露防止及び保護措置	
職業ばく露制限： 成分名 エチレングリコール	ばく露制限 OSHA PEL 1989 ( United States, 3/1989) CEIL: 50 ppm CEIL: 125 mg/m <sup>3</sup> ACGIH TLV (United States, 3/2018). STEL: 10 mg/m <sup>3</sup> 15分 吸入性分率 形状 エアゾール STEL: 50ppm 15分 蒸気分率 TWA : 25ppm 8時間 蒸気分率 CAS No. 68439-46-3 なし
エトキシ化アルコール	
適切な工学的制御：	作業者の空中に浮遊している汚染物質へのばく露を管理するのに一般的な換気が必要です。
環境へのばく露制御：	換気装置もしくは作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認して下さい。場合によってはヒュームスクラパーやフィルター等の変更などが排出物を許容範囲まで抑えるために必要とされます。
個人保護措置	
衛生対策：	化学製品を取り扱った後、食事、喫煙、トイレの使用前、作業終了時には、手、前腕、顔を十分に洗うこと。 汚染された可能性のある衣類は、適切な方法で取り除く。汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。 洗眼器やシャワーが作業場の近くにあることを確認すること。
目と顔の保護：	液体の飛沫、ミスト、ガスまたは粉塵への曝露を避けるために、リスクアセスメントが必要であることを示す場合には、承認された規格に準拠した安全眼鏡を使用するべきである。接触する可能性がある場合、アセスメントでより高度な保護が示されない限り、次の保護具を着用する必要がある：サイドシールド付き安全眼鏡。
皮膚の保護：	
手：	リスク評価により必要性が示されたときは、ケミカル製品を取り扱う際は承認された基準に合格した耐ケミカル、不浸透性の手袋を常に着用して下さい。
身体：	本製品を取り扱う前に、作業内容とそれに付随するリスクに基づき適切な保護具を選択し、専門家の承認を受けて下さい。
皮膚：	本製品を取り扱う前に、作業内容とそれに付随するリスクに基づき適切な履物及び追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の承認を受けて下さい。
呼吸器：	リスク評価により必要性が示されたときは、承認された基準に合格した、身体に良く合った空気清浄機能付きまたは給気式の呼吸保護具を使用して下さい。呼吸保護具を選択する際は、既知もしくは予測される暴露量、製品の危険有害性、選択される呼吸保護具の安全作動限度に基づいて選択しなければなりません。

セクション 9—物理的及び化学的性質	
<b>外観</b>	
物理的状态：	液体
色：	白
香り：	レモンのような香り
臭気限界：	N/A
pH：	6-8
溶解点：	N/A
沸点：	N/A
引火点：	クローズドカップ法： > 120°C(本製品は可燃性を含みません)
蒸発率：	N/A
引火性(固体・気体)：	N/A
爆発(燃焼)限界の上限及び下限：	N/A
蒸気圧：	N/A
蒸気密度：	N/A
比重：	1.013
溶解性：	冷水で容易に溶ける、温水である程度溶ける
分配係数：	N/A
自然発火温度：	N/A
分解温度：	N/A
粘着性：	N/A
Flow time (ISO 2431)：	N/A

セクション 10—安定性と反応性	
反応性：	本製品または本成分に対して反応性を評価する試験データなし
化学的安定性：	本製品は安定しております。
危険反応の可能性：	通常の使用状況、保管状況では特になし
回避すべき状態：	データなし

素材不適合物質:	データなし
有害分解生成物:	通常の使用及び保管状況では特になし

セクション 11—有害性情報					
有害性情報					
急性毒性:					
成分名	結果	種	投与	ばく露	
エチレングリコール	LC50 経口	ラット	4700 mg/kg	-	
エトキシ化アルコール (C=9-11)	LD50 経口	ラット	1378 mg/kg	-	
刺激・腐食性:					
成分名					
エチレングリコール	目 - 軽度の刺激性	ラビット	-	24 時間 500 ミリグラム	
	目 - 軽度の刺激性	ラビット	-	1 時間 100 ミリグラム	-
	目 - 中程度の刺激性	ラビット	-	6 時間 1440 ミリグラム	-
	皮膚 - 軽度の刺激性	ラビット	-	555 ミリグラム	-
感作性:	N/A				
変異原性:	N/A				
発がん性:	N/A				
生殖毒性:	N/A				
催奇形性:	N/A				
特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露):	N/A				
特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露):	N/A				
吸引性呼吸器有害性:	N/A				
潜在ばく露経路	予測される侵入経路: 経口、経皮				
	予測されない侵入経路: 吸引				
潜在的な急性健康影響					
目の接触:	重大な影響や危険性は知られていない				
吸い込み:	重大な影響や危険性は知られていない				
皮膚の接触:	重大な影響や危険性は知られていない				
飲み込み:	重大な影響や危険性は知られていない				
物理的、化学的及び毒学的特性に基づく兆候					
目の接触:	データなし				
吸い込み:	データなし				
皮膚の接触:	データなし				
飲み込み:	データなし				
短期的及び長期的後発性及び即効性及び慢性影響					
短期的曝露					
潜在的即効性影響:	N/A				
潜在的後発性影響:	N/A				
長期的曝露					
潜在的即効性影響:	N/A				
潜在的後発性影響:	N/A				
潜在慢性健康影響:	N/A				
一般:	重度の影響や危険性は知られていない				
発がん性:	重度の影響や危険性は知られていない				
変異原性:	重度の影響や危険性は知られていない				
催奇形性:	重度の影響や危険性は知られていない				
発達効果:	重度の影響や危険性は知られていない				
生殖影響:	重度の影響や危険性は知られていない				
毒性の数値評価					
急性毒性推定値:					
経路					
経口	3807.5 ,mg/kg				

セクション 12—環境影響情報	
毒性	

成分名	結果				種	ばく露
エチレングリコール	急性	LC50	6,900,000 ug/l	真水	甲殻類 - Ceriodaphnia dubia – Neonate	48 時間
	急性	LC50	41,000,000 ug/l	真水	ミジンコ - Daphnia magna – Neonate	48 時間
	急性	LC50	8,050,000 ug/L	真水	魚 - Pimephales promelas	96 時間
	慢性	NOEC	11610000 ug/l	真水	ミジンコ - Ceriodaphnia dubia	48 時間
	慢性	NOEC	6090000 ug/l	真水	魚 - Pimephales promelas	96 時間
エトキシ化アルコール (C=9-11)	急性	EC50	5.36 mg/l	真水	甲殻類 - Ceriodaphnia dubia – Neonate	48 時間
	急性	EC50	2686 ug/l	真水	ミジンコ - Daphnia magna – Neonate	48 時間
	急性	LC50	8500 ug/l	真水	魚 - Pimephales promelas	96 時間
<b>残留性/分解性</b>						
N/A						
<b>生体内蓄積能</b>						
成分名	LogPow		BCF		Potential	
エチレングリコール	-1.36		-		低い	
土壌-水分配係数(Koc): N/A						
その他の副作用: 重度の影響や危険性は知られていない						

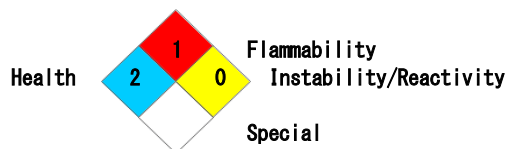
セクション 13—廃棄上の注意	
<b>廃棄処分方法:</b>	<p>廃棄物の発生は可能な限り回避または最小化する必要があります。本製品、溶液および副産物の廃棄は、常に環境保護および廃棄物処理法の要求事項および地域の自治体の要求事項を遵守する必要があります。余剰および非リサイクル製品は、認可を受けた廃棄物処理業者を介して廃棄してください。廃棄物は、管轄するすべての当局の要件に完全に準拠しない限り、未処理のまま下水道に廃棄してはなりません。梱包材はリサイクルしてください。焼却や埋め立ては、リサイクルが不可能な場合にのみ考慮されるべきです。この材料とその容器は、安全な方法で廃棄しなければなりません。空の容器やライナーには製品の残滓が残っていることがあります。こぼれた物質の飛散や流出、土壌、水路、排水溝、下水道との接触は避けてください。</p>

セクション 14—輸送上の注意						
	DOT 分類	TDG 分類	メキシコ分類	ADR/RID クラス	IMDG クラス	IATA クラス
UN 番号	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし
UN 適切な船積み名称	-	-	-	-	-	-
輸送ハザードクラス	-	-	-	-	-	-
PG(梱包分類)	-	-	-	-	-	-
環境ハザード	無	無	無	無	無	無
追加情報	-	-	-	-	-	-
<b>使用者のための特別な予防措置:</b>						
使用者の施設内での輸送:	しっかりと蓋が閉じていて、直立している状態で輸送して下さい。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認して下さい。					
Annex II (Marpol73/78)及び IBC コードによるばら積み輸送: N/A						

セクション 15—適用法令	
<b>日本の規制:</b>	
化学物質管理促進法 (PRTR 法) / 第一種指定化学物質: 該当しない / 第二種指定化学物質: 該当しない	
労働安全衛生法/文書交付義務対象物質: 第 75 号 107-21-1: エチレングリコール <5%	
<b>U.S.規制:</b>	<p>TSCA 5(a) CDR Exempt/Partial exemption: 5-Chloro-2-methyl-2H-Isothiazol-3-one TSCA 8(a) PAIR <math>\alpha</math>-hexylchinnamaldehyde: 2,4,6-Trimethylcyclohex-3-enecarbaldehyde TSCA 8(a) CDR Exempt / Partial exemption: 決定されておりません。 Clean water act (CWA) 307: Ddecanenitrile</p>
Clean Air Act Section 112(b)有害大気汚染物質 (HAPs): リストに記載なし	
Clean Air Act Section 602 クラス I 物質: リストに記載なし	
Clean Air Act Section 602 クラス II 物質: リストに記載なし	
DEA List I 化学物質 (Precursor Chemicals) リストに記載なし	
DEA List II 化学物質 (Essential Chemicals) リストに記載なし	
<b>SARA 302/304</b>	
<b>組成、成分情報</b>	
特になし	
SARA304 RQ:	N/A

<b>SARA311/312</b>			
分類:	N/A		
<b>組成、成分情報</b>			
<b>成分名</b>	<b>%</b>	<b>分類</b>	
Ethanediol エチレングリコール	≤5	肌荒れ Category 2 眼の刺激性 Category 2A	
エトキシ化アルコール(C=9-11)	≤3	目の刺激性 Category 2A	
<b>SARA313</b>			
	成分名	CAS No.	%
Form R – Reporting requirements	エチレングリコール	107-21-2	≤5
Supplier notification	エチレングリコール	107-21-2	≤5-
SARA313 の通知は本安全データシートと切り離すことは出来ず、SARA313 の記載があることが必須となります。			
<b>州規制</b>			
マサチューセッツ	Ethylene Glycol ; 1,2-Dihydroxyethane		
ニューヨーク	Ethylene Glycol		
ニュージャージー	Ethylene Glycol ;、1,2-Ethanediol; Propylene Glycol; 1,2Propanediol		
ペニシルバニア	1,2-Ethanediol; 1,2-Propanediol		
カリフォルニア Prop 65	警告 本製品は、カリフォルニア州において出生異常またはその他の生殖障害を引き起こすことが知られているエチレングリコールにさらされる可能性があります。詳細については、 <a href="http://www.P65Warnings.ca.gov">www.P65Warnings.ca.gov</a> 。		
成分名		リスクレベル	最大許容量レベル
Ethylene Glycol	エチレングリコール		Yes
<b>国際規制</b>			
<b>Chemical Weapon Convention List Schedules I, II &amp; III Chemicals</b>	明記なし		
<b>Montreal Protocol(Annexes A,B,C,E)</b>	明記なし		
<b>Stockholm Convention on Persistent Organic Pollutants</b>	明記なし		
<b>Rotterdam Convention on Prior Inform Consent (PIC)</b>	明記なし		
<b>UNECE Aarhus Protocol on POPs and Heavy Metals</b>	明記なし		
<b>国際リスト</b>			
<b>ナショナルインベントリー</b>			
オーストラリア:	未決定		
カナダ:	未決定		
中国:	未決定		
ヨーロッパ:	未決定		
日本:	Japan Inventory ENCS	未決定	
	Japan Inventory ISHL	未決定	
マレーシア:	未決定		
ニュージーランド:	未決定		
フィリピン:	未決定		
韓国:	未決定		
台湾:	未決定		
タイ:	未決定		
トルコ:	未決定		
USA:	未決定		
ベトナム:	未決定		

<b>セクション 16—その他の情報</b>		
<b>危険有害性情報システム (USA)</b>		
Health	/	0
Flammability		1
Physical hazards		0
<p>注意 HMIS® 評価は 0-4 評価スケールに基づいており、0 は最小限の危険性またはリスク、4 は重大な危険性またはリスクを表します。HMIS® 格付けおよび関連ラベルは、29 CFR 1910.1200 に基づき、SDS または工場から出荷される製品に要求されませんが、作成者はそれを提供することができます。HMIS®格付けはHMIS®プログラムの基に使用されます。HMIS®は American Coatings Association, Inc. の登録商標およびサービスマークであります。HMIS®の個人保護具 (PPE) コードの詳細については、HMIS®実施マニュアルを参照してください。</p>		



NFPA 704-2001, Identification of the Hazards of Materials for Emergency Response Copyright ©1997, National Fire Protection Association, Quincy, MA 02269 から許可を得て再版した。この転載資料は、参照された主題に関する全消防協会の完全かつ公式な見解ではなく、規格全体によってのみ表されるものである。

著作権 ©2001, National Fire Protection Association, Quincy, MA 02269. この警告システムは、化学物質の火災、健康、および反応性の危険性を特定するために、適切に訓練された者によってのみ解釈および適用されることを意図しています。ユーザーは、NFPA 49 および NFPA 325 で推奨される分類を持つ特定の限られた数の化学物質を参照しますが、これはガイドラインとしてのみ使用されます。化学物質が NFPA によって分類されているかどうかにかかわらず、704 システムを使用して化学物質を分類する者は、その化学物質が NFPA によって分類されているかどうかにかかわらず、704 システムを使用して化学物質を分類することができます。

**分類を導き出すために行われた手順**

分類 : 分類されていません。

初版印刷日 2020年6月22日

改定印刷日 2020年6月22日

前回の発行日 なし

Version 1

**キーとなる略証**

- ATE Acute Toxicity Estimate 急性毒性推算値
- BCF Bioconcentration Factor 生物濃縮係数
- GHS Globally Harmonized System Classification and Labelling of Chemicals
- IATA International Air Transport Association 国際航空運送協会
- IBC International Bulk Counter 国際海上危険物取扱所
- IMDG International Maritime Dangerous Goods 国際海上危険物取扱所
- LogPow Logarithm of the Octanol/Water Partition Coefficient オクタノール
- MARPOL International Convention

2020年6月22日認証      2022年9月5日印刷      ISO

当社の知識に関する限り、本紙に記載されている情報は正確なものです。しかし、その正確さや安全性に対する一切の責任は、当社及び関連業者では負いかねますのでご了承下さい。あらゆる物質の適合性の最終判断は、利用者の責任であることをご了承下さい。あらゆる物質に未知なる危険性が潜んでいる可能性がありますので十分に注意してご利用下さい。本紙では一般的な危険性についてご説明しましたが、それ以外にも存在する可能性がございますのでご注意ください。

この SDS は JIS Z7253 に従って作成されております。

東栄部品株式会社